



家庭通信 7月号

2023年6月30日
学校法人 織田学園
おだ認定こども園

毎月の家庭通信・献立・保健だより等もHPでご確認いただけます

セミの声にいち早く気づいた子どもたち。水遊びも始まり夏の到来を感じます。夏ならではの遊びを楽しみ、夏の生活様式を身につけ、快適に過ごせるようにしてまいります。

さて、園ではESD教育（持続可能な社会の担い手を育む教育）を意識してSDGsの取り組みを行っています。その中でも年長組の子どもたちと一緒に取り組んでいるのが「ダンボちゃん活動」です。

この活動は生ごみの削減に効果が期待されるものです。家庭から出るごみの中でも特に生ごみは水分が多く、焼却するのにとても時間とエネルギーを必要とします。焼却施設に持ち込まれても炉の温度を下げてしまう原因にもなっているからです。そこで私たちは昨年度から「ダンボちゃん活動」に取り組む子どもたちに「生ごみはごみではなくダンボちゃんに食べさせると肥料となり、その肥料を使って作物を育て、その作物を自分たちが食べる」という循環型社会の形成を体験的に学べるようにしています。実は、私もこのダンボちゃん活動を始める前は、生ごみから匂いや虫が発生してかえって厄介なことになってしまうのではないかと懸念がありましたが、予想を大きく覆して、ダンボちゃんは魔法の段ボール箱だったのです。実際に、ご家庭で利用している方の話では、「通常週2回出していた有料ごみ袋の使用が生ごみを削減したことで1回になった」とのことでした。

ご家庭で取り組む事で更に効果が上がり、子どもたちの学びも深まることから、7月にこども園内で段ボールコンポストについての取り扱い説明会を行います。小学生のお子さんがあるご家庭では、夏休みの自由研究等の題材としてもお勧めです。是非多くの方のご参加をお待ちしています。

★おだ認定こども園公式 Instagram 保護者の方や地域の方への情報発信をしています。フォローをお願いします★
(写真は、園児の個人特定につながるものは加工し、保護者・地域の方については同意をいただいて掲載しています)



おだ認定こども園
oda_kodomoen



←QRコードをクリックするとアクセスできます。

7月のねらい

<年長組>

- ・身近な自然事象や動植物の変化等を通してクラスの友だちと一緒に発見したり不思議さを共有したりしながら興味関心を広げる。
- ・友だちと一緒に色々な遊びや活動に参加し、楽しむ。
- ・友だちとのかかわりの中で思いを伝え合いながら遊びを進めていく。

<年中組>

- ・様々な遊びに興味を持ちやりたいことをみつけながら十分に楽しむ。
- ・自分なりに園の生活に見通しを持ちながら進んで動こうとする。
- ・夏の遊びや活動に参加し楽しさや解放感を味わう。
- ・夏の自然事象や、身近な虫や、植物の変化などに興味関心を持つ。

<年少組>

- ・保育者と一緒に過ごすことで安心して自分の好きな遊びを楽しむ。
- ・保育者に見守られながら、身の回りの始末や衣服の着脱など、できることは自分ですらうとする。
- ・2階の保育室や、トイレなどを知る。
- ・身近な自然や夏ならではの活動に興味を持つ。
- ・様々な素材や用具に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・他クラスや異年齢との交流を楽しむ。

<2歳児>

- ・保育者と言葉のやりとりをすることを楽しむ。
- ・保育者と一緒に自分のやりたい夏の遊び（水あそび・感触遊びなど）を楽しむ。

<1歳児><0歳児> 0.1歳児は個別のねらいを立てています。